

# お互いの価値観を知る

お互いの価値観を知っていると仕事がスムーズに進みます。価値観を知ることができるとの大切さを教えます。自分の価値観だけで相手の良い悪いを判断しないことです。理由を聞くと「なるほど」と感じることもできるケースが多いからです。

## (1)どちらが好きですか実習

テーマを決めて「どちらが好きですか」「どちらが良いと思いますか」を聞いていく実習です。テーマは、①海と山、②田舎と都会、③健康とお金、④肉料理と魚料理はどちらが好きか。

⑤社長と副社長ではどちらになりたいか、などです。一人が司会者になって、テーマごとに全員に意見とその理由を聞いていきます。

この質問によって、何を大切にしているのかという各人の価値観を知ることができます。



また、この実習をすると、「お互いの気心が分かった」という意見も出てきます。お互いに好きなことの共通点を見つけていくことができるので親しみがわくのです。いつも話しをしているメンバー間でも新たな発見があります。

## (2)価値観ワーク

仕事、家庭、趣味、結婚などのテーマを決めます。テーマに沿って、ペアになって質問をしていきます。相手の答えは1個ずつポストイットに記入します。

まず、次のように仕事をテーマにして質問をします。

「仕事について、あなたは何が大切ですか?」

答えは名詞で答えてもらい

さらに、価値観の違いを知って、お互いの価値観を認めることの大切さを教えます。自分の価値観だけで相手の良い悪いを判断しないことです。理由を聞くと「なるほど」と感じることもできるケースが多いからです。

「仕事について、その他には何が大切ですか?」

この質問をして、前述と同じように全部で5つ(時間があれば10)程度の答えが出るまで続けます。例えば、「成果」「やりがい」「成長」「信頼」「仲間」などの答えが出てきます。「写真を参考」

出てきた5つの答えの優先順位を作ります。5つの中のどれかを基準にして、「○」と「△」ではどちらが大切ですか?という問いを繰り返して、大切な順に並べ替えます。

全部の順番が決まったら確認をします。「あなたは仕事について、○が最も大切で、その次が△で、その次が□で、...として、☆☆という順番になりますね。相手にも同じ順番で読み上げてもらいます。

こうすることで、そのテーマについて大切にしている価値観を見つげることができます。

◇ 価値観は、私たちが無意識のレベルで持っている評価のフィルターです。価値観は私たちの「良い/悪い」「正しい/間違っている」「肯定的/否定的」を決定し、人生の方向性や目的を決める場面での基準として作用しています。仕事における価値観と人間関係における価値観が異なるケースもあります。テーマを決めて今回の価値観ワークを行い、自分の価値観を知ることから始めてみてください。自分の選択基準が分かります。



ふじさき・としろう

セブン&アイグループの小売業界で鈴木敏文会長の薫陶を受ける。独立後、人事コンサルタントとして各種企業において社員研修や人事制度の構築をする。これまでの社員研修回数は3000回を超え、受講者は延べ10万人を超える。「ありがとうカ研修」は1万人以上。日本各地で年間300日以上 の社員研修の日々を送る。